

製品名: MRP-L48 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14133**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	MRPL48
別名	MRPL48; CGI-118; HSPC290; 39S ribosomal protein L48; mitochondrial; L48mt; MRP-L48
遺伝子 ID	51642.0
SwissProt ID	Q96GC5
免疫原	抗血清はヒト MRPL48 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

背景

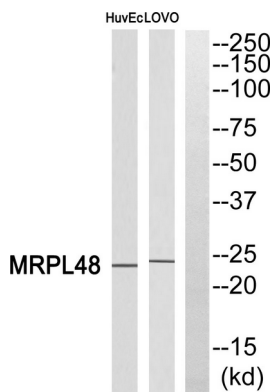
哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助ける。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットからなる。原核生物の

ポソームと比較して、ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は 75%と推定され、この比率は原核生物のリボソームで逆転している。哺乳類のミトリボソームと原核生物のリボソームのもう 1つの違いは、原核生物のリボソームには 5S rRNA が含まれることである。種によって、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な認識を妨げている。この遺伝子は 39S サブユニットタンパク質をコードしている。この遺伝子に対応する偽遺伝子は染色体 6p に存在する。この遺伝子には、タンパク質をコードするものとタンパク質以外のものを含め、いくつかの転写バリエーションが見ついている。[RefSeq 提供、2016年1月]、翻訳、

研究分野

-

画像データ



MRPL48 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンが MRPL48 ペプチドでブロッキングされている。